

委員会審査結果報告

令和4年6月定例会中に開催された
各常任委員会の審査・活動報告です。

嘉麻市の常任委員会とは、下記3委員会のことです。

- 総務財政委員会
- 民生文教委員会
- 産業建設委員会

※6月定例会では産業建設委員会への付託案件はありませんでした。



総務財政委員会

地域活性化への取り組み

熊ヶ畑及び千手・ 泉河内地域小さな 拠点施設整備等審 議会事例

熊ヶ畑並びに千手・泉河内地域の小さな拠点施設の施設整備等について調査審議する審議会を設置するため提案されたものです。

執行部より、小さな拠点に関する取り組みは、令和2年度から公募を開始し、いずれの地区も令和2年度から取り組みが開始された。地域将来計画策定、取組体制、拠点形成に関する議論が重ねられ、令和4年3月「熊ヶ畑地域拠点基本計画」及び「千手・泉河内地域拠点基本計画」が策定された。

計画の主な内容として、熊ヶ畑地域においては、地域活動拠点施設としての活性化センターの改修検討。また白雲荘、活性化センターと一体となった地域活性化施設としての整備検討。地域運営組織としての拠点施設全体の管理・運営。地域の持続・活性化をさせるための地域運営組織

の設置等が計画されている。

また、千手・泉河内地域においては、防災機能を有した地域活性化拠点として、コミュニティ機能、災害時の一時避難所、地域の雇用創出のための農産物直売所・レストラン、広域的な避難所機能を有する防災道の駅を想定した仕様とすること。拠点施設全体の管理・運営、地域運営組織の設置等が計画されている旨の説明がありました。

委員より、拠点施設整備に対する、公共施設の統廃合との整合性を問う質問に対し、例えば、既存施設の複合化及び廃止解体を前提とした新規施設の設置という内容であれば、総延べ床面積の圧縮も想定され、平成27年策定の公共施設適正化基本方針には反していないと考えている旨の回答がありました。

※ 審査の結果、全会一致で可決しました。

※ 本会議では、出席者全員で可決されました。



委員
中嶋 時夫



委員
畠中 博文



委員
藤 伸一



副委員長
豊田 一元



委員長
出水 貴之

民生文教委員会

子ども医療の無料化18歳まで

子ども医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例

この条例は、子育て支援の環境整備の一環として、子ども医療費の支給対象年齢を、18歳に達する日以後の最初の3月31日まで拡大することにより、子育て支援の内容の充実を図るため提案されたものです。

執行部より、ひとり親医療受給者についても同様に18歳に達する日以後の最初の3月31日までの医療費が全額助成されること。施行日については、システム改修や受給対象者への申請手続、医師会等への周知期間などが必要になることから、令和5年1月1日の施行となる旨の説明がありました。

委員より、「高校生」と「18歳」という表現の違いに理由はあるのか。また、表現の統一はできないかとの質問に対し、これまで「15歳」を「中学生」という表現で周知していたため、それを踏襲し



て「高校生」としていった。今後、周知を行う際は「18歳」ということで正確に広報していくとの回答がありました。

※ 審査の結果、全会一致で可決しました。
※ 本会議では、出席者全員で可決されました。

議会報告会中止のお知らせ

一昨年度より開催延期となっておりました、「第1回嘉麻市議会報告会」につきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から今年度も開催を見送ることとなりました。

開催の目処が立ち次第、広報にてお知らせいたします。

何卒ご理解いただきますよう、お願いいたします。

